

2010.3.17

第23回 IFTA 総会(ベルリン大会)のジャパン・アワー・スピーカー公募

国際部長 羽田重年

2010年のIFTA総会は、10月7日～9日にドイツのベルリンでドイツ・テクニカルアナリスト協会(VTAD: Vereinigung der Technischer Analysten Deutschlands e.V.)により開催されます。このIFTA総会のジャパン・アワーで講演するスピーカーを公募します。

ジャパン・アワーはIFTA総会の目玉企画のひとつで、毎年、NTAAのスピーカーが日本のテクニカル分析手法やさまざまな研究結果を発表してきました。パリ大会やシカゴ大会では、日本のテクニカル分析に関する興味が一段と高まっている中、スピーカー公募制など一連のプレゼンテーション改善努力が結実し、エレイン IFTA 会長や他の参加者からも異口同音に NTAA メンバーの発表への高い評価の声を聞くことができました。

全 NTAA 会員に応募する権利がありますので、下記の要領でご応募下さい。

記

1. 公募選考について

- (1) NTAA 正会員の中から広く有為の人材を発掘し、同時に国際大会での発表及び国際交流の経験を積んでいただくため、NTAA が旅費等を一部負担して IFTA 総会に派遣し、英語で発表していただくスピーカーを公募し、選考会で決定します。
- (2) 応募者は、2010年4月15日までにパワーポイントで10枚程度のプレゼン資料(タイトル、発表内容の抜粋等)、簡単な経歴書(ワードA4版で10行程度の簡単な職歴、資格及びデジタルデータの顔写真)をNTAA事務局に提出して下さい(日本語可)。
- (3) 選考会を5月上旬までに実施し、スピーカーを2、3名程度選びます。
- (4) 選考委員は、岡本博 IFTA 理事、羽田重年 IFTA 理事及び鈴木衡一氏(NTAA 理事)の3名で構成する予定です。
- (5) スピーチの本番原稿(A4で4枚から8枚程度)及び図表(パワーポイントで表紙込み15枚から30枚程度)については、英訳が必要な場合はNTAAの負担で英訳します。
- (6) トレーニング及び指導によりプレゼン水準の向上を図ります。
- (7) スピーカーの方には、発表スピーチだけでなく、大会行事に参加し国際交流の経験を積んでいただくため、初日から最終日までの参加をお願いしています。

- (8) 一目均衡表など日本のテクニカル分析は、海外で独創的なテクニックとして高い評価を受けています。NTAA の講演会等で行われている分析、出来高及び売買の分析などは有用な講演内容だと思います。一方、移動平均線などオシレーター系のテクニックは欧米では研究され尽くした感があるため、日本のテクニックをテーマとして選んだ場合と比較して評価が低くなる可能性があります。
- (9) 発表は英語で行い、1人40分程度、合計2時間を予定しています。発表する内容によっては、独立した枠を大会運営本部から指名される可能性もあります。

2. 費用の負担などについて

- (1) スピーカー本人の大会登録料、大会参加費及び大会参加のための旅費実費(国内外交通費、ディスカウント・エコノミー航空券)はNTAAで負担します。
- (2) 宿泊費については、理事会での検討事項となりましたので、決定次第告知致します。

以上